

第4次加古川市男女共同参画行動計画における関係各課の取組について

【基本理念】

男女が互いに思いやり 自分らしく ともに生きるまち 加古川

【計画の期間】

平成28年度から令和2年度まで（2016年度から2020年度まで）の5年間

【重点分野】

- (1) 女性の活躍を推進する環境づくり
- (2) 仕事と家庭の両立をめざした環境づくり
- (3) 配偶者・パートナー等からの暴力の防止対策の推進

【体系】

基本目標	施策方針	重点 施策	基本施策
I 男女がお互いに認めあい尊重しあう社会づくり	1 男女共同参画への意識づくり		(1) 意識改革及び社会慣行の見直しの促進 (2) 人権が尊重される社会への意識啓発
	2 男女共同参画の視点に立った学校教育の推進		(1) 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実 (2) 多様な選択を可能にする指導の充実
	3 男女共同参画の視点に立った生涯学習の推進	★	(1) 男性の家庭生活への参画促進 (2) 生涯学習の機会の提供
II 性の尊重と暴力の根絶	1 こころと体の健康支援		(1) 命の教育、性の尊重 (2) 心身の健康づくり
	2 あらゆる暴力に対する防止対策の推進	★	(1) 暴力を根絶するための意識づくり (2) 配偶者・パートナーからの暴力の防止対策の推進 ※「加古川市配偶者等からの暴力対策基本計画」において推進
			(3) ハラスメント防止対策の推進
			(4) 子ども、高齢者、障がい者への虐待防止対策の推進
III 男女が地域や社会に積極的に参画する社会づくり	1 社会における意思決定過程への男女共同参画の促進	★	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画促進 (2) 女性が力を発揮できる環境づくり
	2 地域社会への男女共同参画の促進	★	(1) 地域活動への参加・参画の促進 (2) 防災活動への男女共同参画の促進
IV 男女が仕事も家庭もともに担う社会づくり	1 働く場における男女共同参画の推進	★	(1) ワーク・ライフ・バランスの推進
	2 仕事と家庭の両立をめざした環境整備	★	(2) 労働環境への支援
		★	(1) 子育て環境の整備と充実 (2) 介護環境の整備 (3) 多様な働き方への支援
V 市民との協働による男女共同参画の推進	1 協働によるまちづくりの推進		(1) 市民、地域活動団体、事業者、行政による相互の連携強化
	2 男女共同参画の実現に向けた推進体制の強化	★	(1) 行政の率先した男女共同参画の促進 (2) 協働による計画の進行管理
			(3) 男女共同参画推進体制の充実

★印は「重点施策」を示す。

第4次男女共同参画行動計画(平成28年度～令和2年度) 成果指標

成果指標	計画策定時	平成29年 4月1日現在	平成30年 4月1日現在	令和元年 4月1日現在	令和2年 4月1日現在	令和3年 4月1日現在	目標値 (令和2年度終了時)	所管課
社会全体における男女の地位の平等感 「男女平等」と回答する市民の割合	13.4% (平成26年市民意識調査)	15.0% (平成28年度受講者アンケート結果)	13.6% (平成29年度受講者アンケート結果)	17.8% (平成30年度受講者アンケート結果)	12.9% (令和元年市民意識調査)	9.5% (令和2年度受講者アンケート結果)	30%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
男女共同参画の啓発に関して満足している市民の割合 ※1 令和3年4月1日現在は「男女共同参画の推進に関して満足している市民の割合」	48.8% (平成26年総合基本計画市民意識調査)	58.7% (平成28年総合基本計画市民意識調査)	58.9% (平成29年総合基本計画市民意識調査)	56.4% (平成30年総合基本計画市民意識調査)	57.4% (令和元年総合基本計画市民意識調査)	51.5% (※1 設問変更) (令和2年総合基本計画市民意識調査)	52%	政策企画課 市民活動推進課 (男女共同参画センター)
男女共同参画啓発セミナーにおける男性参加者の割合	25.2% (平成26年度)	12.2% (平成28年度)	22.4% (平成29年度)	24.0% (平成30年度)	19.9% (令和元年度)	16.2% (令和2年度)	30%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
小中学校におけるインターネットトラブル防止講座の実施件数	30件 (平成26年度)	23件 (平成28年度)	23件 (平成29年度)	39件 (平成30年度)	37件 (令和元年度)	31件 (令和2年度)	40件	生活安全課
乳がん及び子宮がん検診の受診率	乳がん 18.7% 子宮がん 15.9% (平成26年度)	乳がん 13.7% 子宮がん 7.5% (平成28年度に受診率算出方法変更)	乳がん 12.5% 子宮がん 6.9% (平成29年度)	乳がん 11.5% 子宮がん 6.9% (平成30年度)	乳がん 12.0% 子宮がん 7.9% (令和元年度)	乳がん 10.7% 子宮がん 8.1% (令和2年度)	いずれも 25%以上	市民健康課
DV被害を受けた人のうち相談した人の割合	35.7% (平成26年市民意識調査)	—	—	—	10.3% (令和元年市民意識調査)	—	50%	家庭支援課
すべての審議会等における女性委員の割合	33.3%	30.2%	31.8%	30.8%	32.9%	32.2%	40%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
男女共同参画センターが主催する各種講座における参加者満足度	92.3% (平成26年度受講者アンケート結果)	95.2% (平成28年度受講者アンケート結果)	97.6% (平成29年度受講者アンケート結果)	92.7% (平成30年度受講者アンケート結果)	97.3% (令和元年度受講者アンケート結果)	95.6% (令和2年度受講者アンケート結果)	95%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
防災訓練参加者数	5,265人 (平成26年度)	6,251人 (平成28年度)	4,489人 (平成29年度)	4,855人 (平成30年度)	5,555人 (令和元年度)	526人 (令和2年度)	5,700人	防災対策課
ワーク・ライフ・バランスの認知度 「知っている」市民の割合	28.9% (平成26年市民意識調査)	25.5% (平成28年度受講者アンケート結果)	36.7% (平成29年度受講者アンケート結果)	32.3% (平成30年度受講者アンケート結果)	36.2% (令和元年市民意識調査)	49.5% (令和2年度受講者アンケート結果)	60%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
合同就職面接会参加者数	1,743人 (平成22～26年度累計)	448人 (平成28年度実績)	858 (平成28・29年度累計)	1,027人 (平成28～30年度累計)	1,195人 (平成28～令和元年度累計)	1,315人 (平成28～令和2年度累計)	2,000人 (平成28～令和2年度累計)	産業振興課
子育てと仕事が両立できる環境に満足している市民の割合 ※2 令和3年4月1日現在は「子育てと仕事の両立について自身の周りでは理解が進んでいると感じる市民の割合」	29.2% (平成26年総合基本計画市民意識調査)	38.1% (平成28年総合基本計画市民意識調査)	42.7% (平成29年総合基本計画市民意識調査)	41.6% (平成30年総合基本計画市民意識調査)	43.7% (令和元年総合基本計画市民意識調査)	44.6% (※2 設問変更) (令和2年総合基本計画市民意識調査)	39%	政策企画課 市民活動推進課 (男女共同参画センター)
保育所の待機児童数	252人	77人	17人	46人	61人	16人	0人	幼児保育課
児童クラブの待機児童数	44人	66人	28人	0人	2人	0人	0人	社会教育課
認知症サポーター養成講座受講者数	15,858人 (累計)	20,963人 (累計)	23,647人 (累計)	26,490人 (累計)	28,551人 (累計)	29,232人 (累計)	28,000人 (累計)	高齢者・地域福祉課
男女共同参画センターの認知度	34.1% (平成26年市民意識調査)	—	64.4% (平成29年度受講者アンケート結果)	41.1% (平成30年度受講者アンケート結果)	31.2% (令和元年市民意識調査)	— (アンケート未実施のため)	80%	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
市役所におけるすべての職員のうち 管理職に占める女性職員の割合	12.6%	12.7%	14.5%	15.2%	15.6%	15.8%	15%	人事課
監督職に占める女性職員の割合	21.8%	24.9%	25.9%	27.1%	27.1%	26.8%	25%	
市役所における男性職員育児休業取得率	0.0% (平成26年度)	2.1% (平成28年度)	0.0% (平成29年度)	5.1% (平成30年度)	0.0% (令和元年度)	2.7% (令和2年度)	10%	人事課